学校だより

http://fussa-3e.hs.fussa.school/

令 和 ８ 年 ９ 月 ３０ 日
福生市立福生第三小学校
校長：浅 倉　 宏 之
住所：福生市牛浜162
電話：５５１－０２４９

学校の伝統を紡ぐ

副校長　纓坂　浩美

体育館から太鼓と笛の音が毎日聞こえてきます。三小では、太鼓・藍染の準備が始まると、運動会がもうすぐだと感じられます。太鼓・藍染が心躍る秋の風物詩です。

9月16日(水)に「CS委員会(コミュニティ・スクール委員会)」が開催されました。日頃から登下校の見守りや朝の挨拶、行事の付き添いなどで汗を流してくださっている地域の皆様が、子供たちの授業の様子を参観し、給食を一緒に食べました。CS委員の皆様からは、「子供たちが落ち着いて、前向きに学習に取り組んでいる」「5年生の家庭科で、売買契約の仕組みや、支払い方法の種類など、いまの時代に本当に必要なことを熱心に学んでいて素晴らしい」と、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

9月24日(木)には、4年生と6年生の「藍染め教室」が行われました。子供たちは事前に輪ゴムで布を一生懸命に絞り、世界に一つだけのオリジナル作品(4年生は手ぬぐい、6年生はTシャツ)を染め上げました。模様の出方は一人一人違い、布を広げた瞬間の「わあ！」というううれしい驚きの顔がとても印象的でした。この手ぬぐいやTシャツを身に着けて、運動会で輝く子供たちの姿を楽しみにしていてください。

2学期に入り、上履きや体育着の忘れ物が少し増えております。本校では児童が安全に安心して学校で過ごせるように、貸し出し用の上履きを用意していますが、洗浄が間に合わない、サイズが合わない場合もあり、やはり自分自身の上履きで安心して過ごすことが一番です。また体育着の忘れ物は、大切な授業に参加できないことにつながってしまいます。

10月は運動会や展覧会用の図工作品の準備など行事が目白押しで、いつも以上に持ち物が増える季節です。ご家庭でも連絡帳の確認やお声かけを通して、お子さんが見通しを持って準備する力を共に育んでいきましょう。この丁寧な関わりの積み重ねこそが、皆様と育む「三小の伝統」の基盤となります。残り半年、子供たちの確かな成長を支えながら一日一日を大切に過ごし、素晴らしい伝統をさらに深めてまいります。引き続き、あたたかい応援をよろしくお願いします。



